

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	12	終末期ケアについて、現在暗黙の了解的な進行で、利用者の状態と話し合いの上で、個々の対応を行い、状況によっては看取りまで行う体制にある。しかし、方針や指針を成文化していない為、ご家族の心配の種になっている様子。	①ご家族にも安心して頂けるような、わかりやすい指針作り。 ②状態に応じ、その都度確認書を取り交わしながら安心していただける対応。	①責任者会議において意識の統一 ②指針作り ③家族への説明 ④状態に応じて、個々の対応プラン作りを行い、ご家族への提示、説明を行う	10ヶ月
2	13	災害対策として、地域との協力体制について、現実に動けるものとして対策が出来ていない。	①地域との関わりを更に深くし、災害時にも安心して応援が得られる関係作りを行う。 ②自治会等近隣の方の応援の入った災害対策マニュアルを作成できる。	①12/9運営推進会議内で、自治会含め相談を行う②現在自火報へ登録している方から、災害時の応援依頼を行う。 ③近隣の方、自治会の方へ呼びかけを行い、災害対策マニュアルの見直しを行う。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。